

第 67 回横浜市学校保健大会開催要項

1 趣旨

本大会は、生涯を通じて健康でたくましく生きる児童生徒を育成するため、各組織の協業のもと、学校保健の今日的課題について研究協議を行い、学校保健の充実発展に資することを目的とする。

2 研究主題

望ましい生活習慣を自ら身に付け、心豊かで健やかな体を育むための学校保健の推進と子どもたちへの支援

3 設定理由

近年、社会状況等の変化に伴い、子どもたちの生活習慣の乱れ、いじめ、不登校、アレルギー疾患、性の問題行動や薬物乱用、感染症など、さまざまな課題が生じている。

子どもたちが、このような課題の解決を図り、生涯を通じて健康な生活を送るためには、自分自身の生活習慣に関心を持ち、健康課題に対する正しい知識を習得することが求められている。

そこで、本会では、学校保健に携わる多くの方々が、その専門性や視点を活かし、子どもたちが心豊かで健やかな体を育むための学校保健の推進と子どもたちの支援について、研究協議を行う。

4 主催

横浜市教育委員会・横浜市学校保健会

5 後援

一般社団法人横浜市医師会・一般社団法人横浜市歯科医師会・一般社団法人横浜市薬剤師会
横浜市 P T A 連絡協議会

6 期日

令和 6 年 1 月 18 日（木）13 時 00 分開会（受付開始 12 時 30 分）

7 日程

	12:30	13:00	13:15	13:45	14:05	14:20	16:40
令和 6 年 1 月 18 日 (木)		受付	開会式	表彰式	学校紹介	休憩	研究発表協議会 閉会式

8 会場

南公会堂（定員 559 名）

（〒232-0024 横浜市南区浦舟町 2 丁目 33 番地南区総合庁舎内 TEL 045-341-1261）

9 対象

学校医・学校歯科医・学校薬剤師・校長・副校長・教諭・養護教諭・P T A 等

第67回横浜市学校保健大会における研究発表主題等一覧

学 校 紹 介	発 表 校
令和5年度横浜市学校保健優秀学校 受賞校	横浜市立青葉台中学校

発表方法 発表開始時間	部会・支部	主 題	提 言 者 (敬称略)	
口 頭 発 表	14:25	学校薬剤師部会	学校におけるデジタル測定器 (CO2 モニター) の現状と活用について	和田 野歩
	14:45	PTA 部会	写生大会で親子のふれあい、心の内を三行詩にこめて ～子どもたちの心の育成に向けた市P連の活動の紹介から～	高杉 陽子
	15:05	学校耳鼻咽喉科医部会	耳鼻咽喉科学校健診における保健調査の有用性	朝比奈 紀彦
	15:35	学校眼科医部会	令和4年度横浜市立小中学校の視力検査・事後措置 近視-子供のメガネ、メガネの基礎知識- Q & A	寺田 久雄
	15:55	学校歯科医部会	学校歯科保健としての歯列咬合について -横浜市歯科医師会の取り組み-	荻部 充
	16:15	学校医部会	成長曲線の活用方法について	水谷 隆史
紙 上 発 表	鶴 見 支 部	健康教育の充実をめざして	鶴見区中学校 養護教諭部会	
	神 奈 川 支 部	新型コロナウイルス感染症の流行が学校検診に与えた影響について 神奈川区の場合	米本 友明 (学校耳鼻咽喉 科医)	
	西 支 部	PTA と LINE 公式アカウント活用 ～コロナ禍を経てできた新しい繋がり～	赤坂 敬子 (PTA)	
	金 沢 支 部	マスクについて～コロナ禍の耳鼻咽喉科医の考察～	手塚 太一 (学校耳鼻咽喉 科医)	
	緑 支 部	コロナ禍マスク使用期間中の中学生の口腔ケアに関する意識調査	夏井 ゆかり 守谷 杏奈 (養護教諭)	
	戸 塚 支 部	歯医者さんて？ 知っているようで知らない歯医者さん	真島 徹 (学校歯科医)	
	栄 支 部	しなやかな心で生き抜く力を育む	栄区中学校 養護教諭部会	
	泉 支 部	児童・生徒のアレルギー性結膜疾患の管理	金井 光 (学校眼科医)	
	瀬 谷 支 部	インターネットゲーム依存の実態とその改善について	市村 美穂子 (校長)	
	高 校 支 部	『保健教育の充実により生徒の健康観を育む』 ～保健教育のお役立ちネタ帳作成・HRのすき間時間を埋めます～	福田 智子 (教諭)	

※発表開始時間は目安であり、進行状況によって前後します。